家計簿だより

2019年
4月号

発行日：2019年　3月 25日
発　行：エフコープ組合員活動部
〒811-2495　糟屋郡篠栗町大字篠栗 4826-1
TEL：092-947-9003　Fax：092-947-9192
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ：　miyuki-shiraishi@fcoop.or.jp

2018年　年間集計のまとめ

2018年の年間の集計をまとめ、それをもとに年代別支出ランキングを作成しました。収入が前年比－96.6%となりましたが、20歳代～50歳代では前年より増加しています。支出も前年比－94.3%となりました。

年代		20・30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	総合
収入計		595,981	738,112	748,856	457,408	434,350	566,055
支出	1位	私的保険料	社会保険料	社会保険料	食費	食費	社会保険料
		123,768	94,017	89,624	55,534	58,137	64,759
	2位	社会保険料	教育費	税金	社会保険料	社会保険料	食費
		71,896	87,605	71,858	48,850	40,303	59,640
	3位	家賃・地代	食費	食費	家賃・地代	税金	税金
		57,921	75,296	61,186	41,540	34,453	47,235
	4位	食費	私的保険料	私的保険料	私的保険料	自動車関係	私的保険料
		56,823	71,700	53,010	41,295	29,269	45,122
	5位	職業・主婦費	家賃・地代	職業・主婦費	税金	交際費	職業・主婦費
		49,795	66,637	47,552	33,067	28,546	32,524
	6位	教育費	税金	教育費	交際費	その他の住居費	家賃・地代
		39,705	58,194	53,010	28,381	27,597	32,016
支出計		575,089	687,611	615,236	427,747	362,940	487,603
収支		20,893	50,500	133,620	29,662	71,410	78,451

（年間　月平均額　単位：円）

- ◆ 20・30歳代では生命保険料の一括払いがあったため「私的保険料」が高くなっています。
- ◆ 40歳代～50歳代では「社会保険料」の支出が高く、収入の約12～13%となっています。またこの世代は教育費の負担が多くなっています。
- ◆ 60歳代～70歳代以上では「食費」が一位となりました。また「交際費」の支出が増える世代です。

総合でみると「社会保険料」や「税金」、「私的保険料」といった「非消費支出」（ものやサービスなどの消費を目的としないもの）が全体の約30%を占めています。また社会保険料は前年に引き続き支出が1位（64,759円）となり、各世代とも「税金」より大きな負担となっています。

「収入」は総収入で「手取り」ではありません。税金・社会保険料を「見える化」することで税金の使い道や社会保障制度により関心を持つことができます。10月には「消費税」も上がります。これからも「わが家の家計」だけでなく「社会の動き」にも関心を持っていきましょう。

家計簿サークル員・家計レコによる提出は随時募集しています。上記へお問い合わせください。
「月の集計」は、毎月10日（家計レコは20日）を目安に提出してください。

2019年 1月度 集計結果

	20・30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	総合	前年比
調査世帯数	6	13	36	47	46	148	103.5%
世帯主平均年齢	34.5	44.5	55.7	64.6	77.1	63.3	100.6%
平均家族数	3.5	4.4	3.0	2.6	2.5	2.9	100.2%

（住宅概況）

	20・30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	総合	前年比
自　　宅	2	8	34	44	45	133	104.7%
社宅・官公舎	1	1	0	0	0	2	66.7%
賃貸住宅（公営）	0	0	0	2	1	3	60.0%
賃貸住宅（民間）	3	4	2	1	0	10	125.0%

（収　　入）

	実数	20・30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	平均	前年比
給　与（夫）	64	354,020	435,856	496,480	338,961	616,250	433,424	102.6%
給　与（妻）	30	213,410	266,664	251,144	263,739	270,000	251,343	80.3%
賞　与（夫）	5	743,847	338,300	672,200	0	0	619,749	224.2%
賞　与（妻）	3	50,000	0	90,000	60,000	0	66,667	180.3%
年　金（夫）	3	0	0	0	270,207	314,038	284,817	105.8%
年　金（妻）	3	0	0	0	63,401	161,253	96,018	107.4%
自家営業(夫)	8	0	0	290,000	1,049,922	246,667	653,711	174.7%
自家営業(妻)	1	110,680	0	0	0	0	110,680	190.4%
家賃・地代収入	4	0	0	60,000	42,500	191,330	84,083	98.6%
ﾊﾟｰﾄ・ｱﾙﾊﾞｲﾄ収入(夫)	8	0	0	0	91,017	73,062	82,039	92.5%
ﾊﾟｰﾄ・ｱﾙﾊﾞｲﾄ収入(妻)	39	0	65,491	86,724	76,951	48,276	74,312	104.7%
同居家族の収入	26	0	40,000	38,000	87,358	32,000	52,624	99.3%
その他の収入	66	36,580	30,640	161,772	146,566	64,286	114,311	156.6%
収入合計	132	594,141	539,330	655,496	412,563	160,167	438,369	110.2%

（非消費支出）

	実数	20・30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	平均	前年比
所得税（夫）	68	−23,779	−34,120	2,591	20,130	35,623	1,275	30.8%
所得税（妻）	41	71	−3,118	3,609	7,753	11,792	4,177	−2261.0%
住民税（夫）	77	16,960	21,358	30,271	26,489	30,700	26,768	99.4%
住民税（妻）	37	11,500	8,000	11,487	10,158	8,679	10,489	99.5%
固定資産税	27	0	21,833	19,967	17,159	13,150	17,114	79.4%
その他の税金	6	0	0	203	−250	−1,757	−928	−10.9%
税金合計	105	103	−7,529	37,185	42,209	27,923	30,131	92.9%
健康保険（夫）	98	25,937	21,125	24,817	22,800	30,002	24,801	103.7%
健康保険（妻）	42	15,640	13,299	11,154	11,912	7,445	10,804	94.8%
介護保険（夫）	62	0	3,320	4,163	3,516	4,651	3,839	107.7%
介護保険（妻）	22	0	2,041	1,752	5,439	4,213	2,896	148.5%
厚生年金（夫）	63	46,674	41,694	51,161	30,295	0	42,709	101.9%
厚生年金（妻）	22	26,820	23,790	22,922	25,803	0	24,010	108.6%
雇用保険（夫）	49	1,286	1,412	1,771	1,311	0	1,541	108.5%
雇用保険（妻）	33	612	436	625	414	0	532	102.1%
国民年金(夫)	2	0	0	10,215	0	0	10,215	153.4%
国民年金(妻)	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
国民年金(学生)	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
社会保険料合計	123	80,825	73,736	75,904	41,249	25,887	52,995	99.4%
損害保険	59	1,881	6,287	7,165	6,811	7,414	7,040	88.6%
生命保険	125	16,494	42,118	39,951	22,127	15,932	27,288	84.3%
個人年金	25	27,542	17,975	24,311	31,352	0	24,614	97.5%
私的保険料合計	134	37,621	53,248	47,926	27,873	18,294	33,147	87.7%
その他の非消費支出	86	43,405	17,161	6,829	15,953	10,649	13,709	86.9%
非消費支出合計	147	134,945	123,603	162,256	103,692	48,257	104,101	92.1%

（消費支出）

	20・30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	平均	前年比
米・麦	2,352	2,949	2,122	1,837	2,406	2,224	89.3%
パン・めん・その他	3,669	3,388	3,818	3,114	3,339	3,378	88.1%
＜主　食＞	6,020	6,336	5,940	4,951	5,745	5,602	88.6%
魚介類	1,364	3,972	4,220	4,838	6,749	5,269	102.4%
肉類	8,401	9,172	6,817	6,981	6,566	7,025	107.1%
乳卵類	3,158	4,153	3,083	3,214	3,733	3,468	101.6%
豆・豆製品	1,309	2,002	1,365	1,450	1,971	1,677	106.5%
野菜	6,211	5,575	3,762	4,080	4,911	4,530	85.4%
乾物・海草	2,093	1,278	652	992	1,442	1,155	104.0%
加工食品	10,529	4,934	5,327	4,793	5,519	5,357	96.8%
調味料	3,595	2,946	2,501	1,890	2,614	2,430	104.0%
＜副食調味料＞	36,661	34,033	27,726	28,237	33,505	30,910	99.8%
菓子	4,766	4,094	4,527	3,700	3,930	4,016	105.3%
果物	1,038	1,899	1,436	1,614	3,138	2,170	114.4%
酒・飲料	6,613	3,625	4,922	5,006	4,467	4,709	106.3%
＜嗜好品＞	12,417	9,618	10,885	10,320	11,535	10,895	107.4%
給食	1,667	6,720	285	0	0	698	98.8%
外食	5,535	7,723	12,765	10,146	5,799	8,648	120.3%
＜外食関係＞	7,202	14,443	13,050	10,146	5,799	9,346	118.4%
食費合計	54,238	71,909	67,173	55,752	55,133	59,695	101.8%
家賃・地代	69,517	47,587	36,130	52,271	2,421	33,139	167.5%
その他の住居費	25,271	7,506	15,057	23,426	15,254	17,527	67.2%
＜住居費＞	94,787	55,093	51,187	75,697	17,676	50,665	110.4%
住宅ローン返済実平均	75,710	64,430	78,949	66,409	0	73,042	91.7%
ローン返済件数	2	5	12	5	0	24	126.3%
＜水光熱費＞	20,704	18,693	23,253	25,570	22,436	23,231	99.9%
＜被服費＞	11,286	11,215	18,044	16,169	22,434	17,939	126.4%
＜保健医療費＞	7,082	6,144	9,376	16,058	14,398	12,682	89.6%
＜理容衛生費＞	7,845	10,557	10,240	7,600	10,014	9,262	106.6%
＜交際費＞	32,428	27,636	41,001	39,752	42,238	39,467	89.0%
＜交通費＞	1,855	2,556	10,795	4,002	3,576	5,308	102.0%
＜通信費＞	12,269	16,500	21,204	14,305	10,610	14,945	98.6%
＜教育費＞	31,670	37,195	24,281	3,588	926	11,884	84.6%
教育費実平均	38,004	43,958	72,843	42,159	10,647	48,858	80.2%
＜教養娯楽費＞	12,574	13,505	41,886	17,359	18,188	23,050	132.1%
＜職業・主婦費＞	55,018	40,186	44,337	26,788	20,952	31,564	104.7%
＜自動車関係＞	72,114	23,745	27,024	16,098	11,663	20,320	102.1%
＜その他＞	31,796	2,942	33,473	5,139	3,581	12,434	240.3%
食費以外の合計	391,429	265,968	356,101	268,125	198,691	272,753	105.9%
消費支出合計	445,667	337,877	423,274	323,877	253,824	332,448	105.1%
収入 － 支出	13,530	77,851	69,967	−15,006	−141,914	1,820	−5.8%

＊『収入』と『非消費支出』は、実平均額（例：給与収入がある世帯の収入金額を、給与収入を記載された世帯数で割ったもの）、『消費支出』は総平均額（提出があった世帯数で割ったもの）の数値です。
＊『教育費』は総平均額と実平均額を掲載しています。
＊食費の内訳は、内訳を記入している人のみ（1 月は 102 人）の平均額です。

1 月度の動き

2019 年の家計サークル員登録の方は 188 名です。そのうち 1 月の提出者は 148 名。昨年末より少し提出者が増えています。食費の内訳の記入者も増えています。

■ 「所得税」(妻)は昨年が－185 円だったため、前年比－2261.0%となっています。
■ 「家賃・地代」は 100 万円以上の屋根塗装の支払い等があったため、前年比 167.5%となっています。
■ 「被服費」は着物やウィッグ等の支払いがあったため、前年比 126.4%となっています。
■ 「その他」は葬儀費用の支出等があったため、前年比 240.3%となっています。

1月の集計と一緒によせられた“声”

2019年が始まりました。家計簿も3冊目となり、今では習慣となっている家計簿つけ。おかげさまでムリなく続いています。今年も頑張らず、ぼちぼちいきます。1 月は旅行などはしなかった分、外食が多めに。楽しむ時は楽しみ、締めるところは締めていこうと思います。今年もよろしくお願いします。
（42歳、夫婦、乳幼児1人）

『一月は往ぬる』『二月は逃げる』『三月は去る』ということわざ通り、あっという間に一月は過ぎていった。うかうかしていると、今年も何もしないうちに過ぎてしまうのかもと、微かな焦りを感じている。何か小さなことでも、成し終えたという達成感を味わえるような一日の過ごし方ができたらいいのだが…。（91歳、夫婦）

年末年始は人の出入りも多いので諸経費がすごい。今年も進学等で出費の予定がある。計画的に過ごせるように頑張ろう。またよろしくお願いしますね。毎月の行事等の出費の予定が立てられるので助かりますね。（71歳、夫婦）

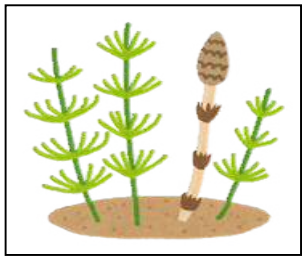
1月は行く、2月は逃げるの言葉通り、お正月～と言っていたのに、気が付けば2 月。早いもの。お正月は全員集まり賑やかでした。10日から夫や夫の姉、弟の嫁等、6 人でシンガポールへ行ってきました。おいしい物を食べ、ショッピングやホテルのプール、夜景と見事な…美しいシンガポールでした。今月はお正月の買い物は12月に済ませ、結局お年玉の交際費と旅行の娯楽費がダントツに大きな支出となりました。おまけ（？）に生命保険の年払いがあり…。でも生きたお金の使い方と、一人満足しています。
（74歳、夫婦）

洗濯機を大きなものに買い替えたので、生活が快適になりました。今まで 1日8～10回も洗濯していたのに、買い替えてからは2～3回で済むようになりました。今年こそは家計簿をコツコツつけて、節約を頑張りたいと思います。
（29歳、夫婦、乳幼児1人）

テレビの番組で羽毛布団と毛布の重ね方についてどれが良いのかをやっていて、暖かい着方は毛布を敷いて、その上に羽毛布団を掛けるのが良いとのこと。いつもの毛布の上に布団というのが暖かいと思っているので、やってみてもいいけど、暖かさ、寝心地はいつもの寝方の方がいいです。慣れませんよね。また、外食も時々していますが、税金の関係で持ち帰りの方が少し安くなるなら、今後は持ち帰りにしましょうか。2%の違いで外食を考えてしまいます。
（89歳、妻、その他の子ども1人）

平成31年も1ヶ月経ちました。年金のみの生活にも慣れてまいりました。終活が流行しています。世の中の流れに沿いながら、自分家流のエンディングを考えています。今までの家計簿の数字を参考にしながら、ライフプランを立てる計画です。（77歳、夫婦）

年金請求書のハガキが来ました。家計簿についている「わが家のライフプランシート」を真剣に記入して熟考（？）した結果、繰り下げ欄に〇印を付けて投函しました。これから1年、1年が勝負かな。気を引き締めて家計運営・管理をしていこうと思います。（64歳、夫婦）



ガス炊飯器を買い替えました。オール電化が言われていますが、エネルギーは一本化じゃなく分散した方が良いと考えています。CO_2と原発、どちらも環境を破壊するものですが、どう選択し、どう使うか考えていきたい。光熱費は二人暮らしになって年間10万円を超えたことはありませんが、車の使用頻度が高く、ガソリンの消費量＝CO_2排出量が多いのが苦しい！（67歳、夫婦）

野菜の貰い物が多かったのは天候のせい。助かりました。昨年、庭の草取り、芝刈りを怠ったので、今年は無残！！大変でした。私は 1 人で手入れをし、10日以上かけて何とか庭へ出られるようになりました。自分に日当を払いました。
（81歳、妻、その他の子ども1人）

初めて家計レコから提出します。自動で計算してくれるので、楽ですね。自作のエクセル家計簿と合わせ、これなら続けられる気がします。今年の正月は、年末から私を含め家族が次々とインフルエンザに倒れ、寝正月となりました。とはいえ、お年玉は避けられず、預けて渡しました。お年玉、親戚の子どもたちがまだ小さいのであまり影響はありませんでしたが、成長した時を考えると、喜ばしいものの、家計的には頭が痛いですね。両親だけでなく、実家の親戚も皆、大変な思いをしながら見守ってくれたのだと分かります。
（39歳、夫婦、乳幼児、中学生各1人）

なんとか年金のみで生活できるように、生活を今年一年で見直しをしたいものです。（67歳、夫婦）

息子の結婚式が名古屋でありました。貸衣装代も含めてお祝いとして 30 万渡しました。なぜ教会式なのに母親は和服なんでしょう。ずーっと気になっていたけど、仕方なく着ました。おまけに新幹線代などかかり、今月は赤字もいいところです。めでたいことだけど。お正月も息子、娘夫婦が帰省して食費もグーンとアップです。美容室もいつもよりリッチな所でカラーとトリートメントをしました。去年の夏に買ったエアコンもボーナス払いで今月払いました。（59歳、妻）

交際費は、夫の 2 月の 3 回忌に妹が来られないため、1 月にお参りに来られましたので、接待とお土産代が入っています。腕が使い過ぎで痛くて、薬（ステロイド）の量が減っていたのが、また増えて残念です。無理ができない体になってきました。今月も電気代金が入っていません。コープでんきに切り替えましたので。今年もよろしくお願いいたします。
（86歳、妻）

いつもお世話になっております。新しい家計簿に記入しました。気が引き締まりました。今年は娘の高校進学もあり、春からまた新しい生活が START します。子ども達はよく食べ、よく話をしてくれます。いつまでもこの幸せな生活が続きますように。年末寒かったので、電気代が一気に高くなりました。節約モード全開です！！ インフルエンザが流行っています。元気に乗り切りたいです。
（45 歳、夫婦、小学生、中学生、その他各1人）

明けましておめでとうございます。穏やかなお正月のお天気で過ごしやすかったですね。暖冬で暖房費も一昨年より少なく光熱費は減少し、ありがたかったです。インフルエンザも影響なく、老夫婦2月も元気で暮らせたらと思っています。今年は家計簿を止めようと思ったのですが、ボケ防止になると言われて遅くに登録申込みしてしまいました。できるだけ期限に間に合うように頑張りますので、よろしくお願いします。（76歳、夫婦）

昨年12月10日に夫が亡くなり、予定では昨年の大晦日は介護タクシーで家に連れて帰り、元旦を子ども達も帰省して一緒に迎えるはずだった。淋しい年の始めとなった。1月まで電気、水道、健康保険など夫の方の請求が来て、手続きに追われるうちに2月となった。これからは全て私名義の口座から引き落としとなるから、手間が省けます。まだ夫のことは実感がありません。（86歳、妻）

新学期もスタート！忙しくなるこの時期、食事にも気をつけていきましょう。 白石